

関西ペイントグループのマテリアリティ

今、社会が抱える課題に対して事業活動を通じてどのように取り組んでいくのが改めて大きく問われています。私たちは、将来にわたって、人と社会の発展に寄与すると共に、持続的に成長するために、グループの企業理念を踏まえ、事業活動を通じて、自らの強みを活かし優先的に取り組むべき重要課題(マテリアリティ)を以下のとおり特定しました。

マテリアリティの特定プロセス

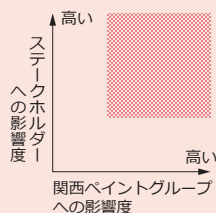
STEP 1 > 取り組み項目の抽出

経営方針や経営計画などの自社方針や自社の強み、課題に加えて、SDGsの目標やターゲット、ESG評価機関の調査項目などから社会的課題や要請を整理し、以下の4つの観点から当社グループが取り組むべき項目を抽出。

- ① 人と社会の発展に寄与すること
- ② ①の実現・実践を通じ、社員のやりがい・達成感につなげる
- ③ 法令やルールなど、社会の一員として遵守、対応すべきこと
- ④ 長期的志向に基づくこと

STEP 2 > 優先順位付け～選定

STEP1で抽出した項目をステークホルダーへの影響度と当社グループへの影響度の2軸で評価・整理。より影響度の高い20項目を抽出のうえ、内容の近い項目ごとにまとめ、6項目をマテリアリティとして選定。



STEP 3 > 審議・承認～特定

当社経営会議の審議、取締役会決議により承認し、「関西ペイントグループのマテリアリティ」を特定。

社会の一員として遵守、対応すべきこと

地球環境との共生

- 地球温暖化への対応
- 自然資源の活用
- 水利用
- 循環型社会への対応
- 廃棄物管理の推進

適切なガバナンス

- コーポレート・ガバナンス
- 労働基準の遵守
- コンプライアンス遵守
- 腐敗防止

人と社会の発展に寄与すること

快適かつ安心な暮らしへの貢献

- 生活満足度向上への貢献
- 商品・サービスの価値向上
- 製品・サービスの安全
- サプライチェーンマネジメントの推進

地域と産業発展への貢献

- 地域と産業発展への貢献
- 塗料の普及促進

新たな事業機会への挑戦

- 新たな事業機会への挑戦

社員のやりがい・達成感につなげる

多様性への対応

- 社員のやりがい・達成感の創出
- ダイバーシティの推進
- 健康・安全の確保
- 人権尊重とコミュニティとの調和

マテリアリティとグループ企業理念の価値観及びESG、SDGsとの関係

| マテリアリティ | マテリアリティの詳細 | 価値観 | ESG | SDGsとの関連 |
|----------------|--|-------|-----|----------|
| 地球環境との共生 | <ul style="list-style-type: none"> • 地球温暖化への対応 • 自然資源の活用 • 水利用 • 循環型社会への対応 • 廃棄物管理の推進 | 責任感 | E | |
| 適切なガバナンス | <ul style="list-style-type: none"> • コーポレート・ガバナンス • 労働基準の遵守 • コンプライアンス遵守 • 腐敗防止 | 誠実 | G | |
| 新たな事業機会への挑戦 | <ul style="list-style-type: none"> • 新たな事業機会への挑戦 | 革新 | ES | |
| 快適かつ安心な暮らしへの貢献 | <ul style="list-style-type: none"> • 生活満足度向上への貢献 • 商品・サービスの価値向上 • 製品・サービスの安全 • サプライチェーンマネジメントの推進 | 顧客志向 | ES | |
| 地域と産業発展への貢献 | <ul style="list-style-type: none"> • 地域と産業発展への貢献 • 塗料の普及促進 | 企業家精神 | ES | |
| 多様性への対応 | <ul style="list-style-type: none"> • 社員のやりがい・達成感の創出 • ダイバーシティの推進 • 健康・安全の確保 • 人権尊重とコミュニティとの調和 | 尊重 | S | |